

## 閉会あいさつ

田川日出夫  
(南太平洋海域研究センター研究委員会委員長)

4時間にわたって話題を提供していただき、また熱心にご討論いただきまして大変ありがとうございました。このシンポジウムの題が非常に先駆的であるという考え方と、今ごろなんだというご意見もありますが、東南アジアにおける宗教の多様性の中のひとつとして、イスラームを理解する基礎になれば幸いだと思っております。自然科学が専門の私にとっても、ある文化基盤の上に宗教がどのような形で変容を受けて取り込まれるか、本日の話題は大変興味深く拝聴させていただきました。

南太平洋海域研究センターでは今日のシンポジウムにおける報告とコメントをオケージョナルーパーとして出版し、公表することになっています。出版についての詳しいことは、早瀬先生から各報告者、コメンテーターにお知らせがいくと思いますが、ここにご参会の方々にもお送りいたしたいと思っておりますので、ご希望がございましたらどうぞお知らせ下さい。

本日は長い間ご討論いただきましてありがとうございました。特に司会をなさっていただきました中村先生には、深くお礼申し上げます。なお、明日、南太平洋海域研究センターにおいて、午前10時からポスト・シンポジウム「イスラーム世界のなかの東南アジア」を予定しております。ここにご参会いただいた皆様で、ポスト・シンポジウムに興味がおありの方は、ご自由に参加してくださいという、主催者側からのご希望でしたのでお伝えいたします。どうも本日はありがとうございました。